



一般社団法人たすけあい

田中 れいか さん

創業のきっかけは？

会社員になれない自分に葛藤しつつも、社会とつながる方法を考え、22歳で個人事業主として開業しました。その後、児童養護施設の出身モデルとして、親元を離れて暮らす「社会的養護」の子どもたちへの理解の輪を広げる講演活動や情報発信を始めました。発信を通じて、施設で働く職員やNPO団体で支援をするスタッフ、施設を巣立った人たちと出会い、「もっとたくさんの人に社会的養護を知ってほしい」という思いがあることを知りました。「直接の支援はできないけれども、情報発信ならできるかも」と思い、社会的養護専門情報サイト「たすけあい」を開設しました。

事業内容は？

社会的養護専門情報サイト「たすけあい」では、ウェブサイトとYouTubeの2本柱で、親元を離れて暮らす子どもたちの現状や課題の発信をしています。

また、寄付に対する敷居を下げ、裾野を広げる取り組みとして、少額や単発でも児童養護施設等に寄付できる、ほしい物リストを活用した寄付サイト「ナカソラ」を運営し、「理解の輪」を広げるための講演やイベントへの登壇も行っています。

今後の展開・夢は？

これからも親を頼れない子どもたちや施設で働く職員が安心できる情報を届け、社会的養護への理解促進に寄与していきます。地域に密着した啓発活動、中高生向けキャリア支援等も行っていきたいです。



田中 れいか (たなか れいか) さん (28)

1995年東京生まれ、さいたま市在住。親の離婚をきっかけに7歳～18歳まで児童養護施設で生活。退所後は短期大学に進学し保育士資格を取得。その後モデルの道に。社会的養護から進学する子たちの受験費用をサポートする一般社団法人ゆめさば代表理事でもある。

一般社団法人たすけあい <https://tasukeai.co>  
 さいたま市中央区上落合2-3-2  
 新都心ビジネス交流プラザ3階 COCOオフィス  
 創業 2016年4月  
 事業内容 社会的養護専門メディア運営、講演活動、施設職員向け研修 等



2020年にYouTubeチャンネル「社会的養護専門 たすけあいch」を開設。専門書や勉強会よりも「詳しく、分かりやすく」発信



さいたま市の児童養護施設で、中高生向けに卓話「18歳で施設を卒業、モデルになるまで」を開催



児童養護施設をアップデートする、新しい「社会的養護」入門書を出版



講演の聴講者に配布しているステッカー。中高生はもちろん、企業経営者にも配布中